

2016年9月

会員各位

一般社団法人日本頭蓋顎顔面外科学会
理事長 川上 重彦
同専門医委員会
委員長 金子 剛

2016年度教育セミナーのご案内

第34回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会（2016年11月10日～11日、ソラシティカンファレンスセンター）における下記プログラムは、日本頭蓋顎顔面外科学会教育セミナーを兼ねることになりました。

教育セミナーの受講証明書をご希望の会員は事務局までE-mailにてお申し込みください。当日会場での発行および後日発行はできませんのでご了承ください。

専門医の受験には教育セミナー（もしくは学術講習会）2回の受講歴が必要となります。詳しくは学会ホームページ>専門医委員会に掲載の専門医制度施行細則をご参照ください。

なお、教育セミナー受講は、専門医資格更新申請に必要な学会活動歴とすることが可能です。ただし教育セミナー受講証は、同年度のものは2回分（4点）まで有効となりますのでご注意ください。

（例：2016年度教育セミナー（1）（2）（3）の3回分を提出した場合、2点×2回＝4点を有効とし、1回分の2点は無効になります）

<教育セミナー対象>

1. 教育講演Ⅰ【11月10日（木） 第1会場 9：00～10：00】

「頭蓋縫合早期癒合症 ～past and future～」

2. 教育講演Ⅱ【11月10日（木） 第1会場 14：15～15：15】

「小耳症治療 ～past and future～」

3. 教育講演Ⅲ【11月11日（金） 第1会場 13：40～14：40】

「顔面神経麻痺の外科的治療 ～past and future～」

4. シンポジウムⅠ【11月10日（木） 第1会場 10：00～11：20】

「Craniofacial surgery がもたらした機能と整容の革命 1－眼窩・眼瞼から魅力ある顔をつくる」

5. シンポジウムⅡ【11月10日（木） 第1会場 15：25～16：45】

「Craniofacial surgery がもたらした機能と整容の革命 2－頭蓋顔面外科領域での外科医と矯正歯科医のコラボレーション」

6. シンポジウムⅢ【11月11日（金） 第1会場 9：50～11：20】

「Craniofacial surgery がもたらした機能と整容の革命 3－顔面修復外科の興味」

7. シンポジウムⅣ【11月11日（金） 第1会場 14：50～16：30】

「Craniofacial surgery がもたらした機能と整容の革命 4－顔面骨骨折 ～latest topics～」

<受講証申し込み方法>

- ・2016年10月21日（金）までに E-mail (tougai@shunkosha.com 宛) でお申し込みください。
- ・件名は必ず【教育セミナー申込】として日本頭蓋顎顔面外科学会事務局宛としてください。
- ・会員番号、氏名、所属、連絡先電話番号、受講希望の教育セミナー番号を明記してください。